

tourist area



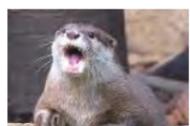
■南京町



■神戸ポートタワー



■風見鶏の館



■神戸動物王国



■神戸空港

- MAP -



兵庫県立 こども病院

看護師募集案内



- ACCESS -



電車でお越しの方
JR神戸線「三宮駅」からポートライナーに乗り換え「南公園(IKEA・こども病院前)」下車。南に徒歩約5分。



お車で
お越しの方
阪神高速神戸線「京橋I.C.」からポートアイランド方面に約15分。

一緒に
笑見看護を目指しませんか
Hyogo Prefectural Kobe children's hospital

病院見学・インターンシップ 随時受付中

詳しくはこども病院ホームページまたは看護部までお問い合わせください。

お申し込みアドレス: Miyuki_Fujiya@pref.hyogo.lg.jp

詳細は
こちら



兵庫県立こども病院
HYOGO PREFECTURAL
KOBÉ
CHILDREN'S
HOSPITAL

〒650-0047
神戸市中央区港島南町1丁目6-7
TEL 078-945-7300 FAX 078-302-1023

<https://www.hyogo-kodomo-hosp.com/>



HPはこちら



兵庫県立こども病院
HYOGO PREFECTURAL
KOBÉ
CHILDREN'S
HOSPITAL

兵庫県立こども病院
イメージキャラクター



こども病院の基本理念

周産期・小児医療の統合施設として
母とこどもの高度専門医療を通じて
親と地域社会と一体になって
こどもたちの健やかな成長を目指します



こども病院の概要

1970年(昭和45年)5月1日に開設 日本で2番目の小児専門病院として開設

2016年(平成28年)5月1日にポートアイランドに新築移転

病床数：290床

診療科目：29科目 総合診療科、救急科、小児集中治療科、循環器内科、腎臓内科、
血液・腫瘍内科、神経内科、リウマチ科、アレルギー科、代謝内分泌科、
新生児内科、感染症内科、臨床遺伝科、精神科、小児外科、心臓血管外科、
脳神経外科、整形外科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、泌尿器科、産科、
放射線診断科、放射線治療科、小児歯科、麻酔科、病理診断科、リハビリテーション科

看護単位：14単位 血液腫瘍科、内科混合、外科混合、循環器科、在宅移行支援、外来
産科/MFICU、NICU、GCU、PICU、HCU、救急/HCU、手術室

医療チーム 緩和ケア 褥創管理 感染対策 医療安全 栄養サポート AST 呼吸ケア

病院内の専門職や事務部門などがチームを組んでチーム医療の推進に取り組んでいます。

大事なのは、スタッフ同士がしっかりとコミュニケーションをとること。

こどもたちは医師には話してくれないことを身近な看護師に伝えることが多いので、毎朝のカンファレンスをはじめ、
ことあるごとにこどもたちの様子などの情報を共有し、治療方針について話し合っています。

INDEX

こども病院の基本理念 / 概要	1	ナースの1日レポート	9
看護部理念 / 看護部方針		こども病院Q&A	10
専門・認定看護師	2	病棟紹介	11
こども病院の基本的な機能と特徴	3	こども病院のデザイン	13
こども病院の看護	5	年間のイベント / 福利厚生	14
新人看護師研修年間スケジュール	7		

看護理念

命を守り、育てることに努力し
安心と満足が得られる看護の提供に努めます

看護部方針

- 1 こどもの権利を守り、患者・家族の思いを尊重した看護を提供します
- 2 看護の質向上を目指し、安全と安心に繋がる看護を提供します
- 3 患者を中心としたチーム医療の調整役として、主体的に行動します
- 4 真の優しさたくましさを備えた人間性を養い、自己研鑽に努めます

専門・認定看護師

● 専門看護師

小児看護専門看護師
家族支援専門看護師

● 認定看護師

小児プライマリケア	新生児集中ケア	感染管理
心不全看護	糖尿病看護	手術看護
がん化学療法看護	皮膚・排泄ケア	摂食・嚥下障害看護
緩和ケア	がん放射線療法看護	クリティカルケア

ステップアップのチャンス

▶ 大学院派遣休職制度

長期自主研修支援制度を利用し、公務員の身分を保持したまま大学院に進学することができます。大学院へ進学し、専門看護師の取得もできます。

▶ 県立病院認定看護師・特定行為看護師養成派遣研修制度

県立病院認定看護師要請制度を活用し、日本看護協会認定課程と日本精神科看護協会認定課程を受講することができます。(ラダーⅢ以上で認定看護師課程の受講要件を満たしていることが要件となります。経費は県の負担となります)

Support system

▶ 看護職長期研修制度

兵庫県立病院は10病院を有することから、**県立病院間の研修派遣**が可能です。他の県立病院でスタッフとして、学びたい分野の看護を実践することができます。



こども病院の基本的な機能と特徴

functions and features

小児救命救急センター

超急性期患者を24時間365日受け入れ、急性期の高度な集学的治療を行います。

屋上ヘリポートから救命救急センター、手術室を結ぶ直結エレベーターを設置し、院内移動から検査・診断・治療までを迅速に行うことができます。

こどもと家族を支える“最後の砦”



総合周産期母子医療センター

ハイリスク妊産婦と胎児(胎児形態異常、胎児発育不全、多胎など)、ハイリスク新生児(在胎28週未満の超早産児や出生体重1000g未満の超低出生体重児をはじめ、あらゆる新生児疾患)を受け入れる紹介型医療施設として、高度な専門的治療を行います。



小児がん医療センター

厚生労働省の定める小児がん拠点病院に指定されており、こどもの血液腫瘍性疾患の診断と治療、よりきめ細かな集学的治療を提供します。また近畿ブロックの小児がん拠点病院として、中四国地方の病院とも積極的に連携し、難治例の紹介を受け入れています。特に、隣接地にある神戸陽子線センターと連携し、こどもに対する陽子線治療を行い、晩期障害の低減に取り組んでいます。



▲ クリーンルーム

▲ 神戸陽子線センター

小児心臓センター

周産期から成人期までの診療体制に加え、循環器内科・心臓血管外科の枠を超えた、より緊密な連携、より高度で一貫性のある医療戦略、地域連携の強化など、患者・家族を中心とした医療を行っています。



ゲノム医療センター

先天異常疾患、出生前診断、がんゲノム医療に重点を置いた診療を提供します。

染色体や遺伝子に原因があるさまざまな病気を患った患者の診療や遺伝相談などにも力を入れています。



小児アレルギー疾患センター

兵庫県アレルギー疾患拠点病院として、難治性アレルギー疾患に対する最新の医療を提供しています。



予防接種センター

基礎疾患を有する予防接種要注意者への予防接種の実施や、地域に向けての教育研修を実施したり、予防接種に関する相談にも対応しています。



地域医療支援病院

医療的なケアを要する患者の在宅医療を支援しています。

医療的ケアが必要な患者が、在宅に向けて家族と共に過ごすことができる病室も完備しています。



▲ 在宅支援訓練室

こども病院の看護

小児看護 = 笑児看護

こどもの“笑顔”と“頑張る力”を引き出す『笑児(しょうに)看護』を目指します

プレパレーション

手術に向かうこどもを支える

Preparation



手術や治療など、こどもたちの頑張りを応援するため、麻酔導入のマスクを自分で作成したり、人形に本物の酸素マスクやチューブをつけたり、ごっこ遊びを通してこどもの頑張る力を引き出せるように取り組んでいます。



ビーズ・オブ・カレッジを導入しています

小児がんのこどもたちの闘病生活での治療過程を記録し、勇気や頑張りを振り返るビーズ・オブ・カレッジを導入しています。

いろいろな種類の治療を乗り越えるたびに、それぞれの治療を象徴する何種類ものビーズが医師や看護師、セラピストなどビーズ大使から手渡されます。



麻酔導入時にこどもと家族が絵を描いたマイマスクで頑張るよ

移行期支援

自分の病気のことを勉強しています。

どんな運動が体にいいのかなあ



Transitional support

退院支援



呼吸管理などが必要なこどもには在宅支援室を使用したり、外泊をしたり、家族と相談し退院に向けて準備をします。

Discharge support



授乳や沐浴など一般的な育児に加え、個別に応じた指導を行っています。

ディストラクション

Distraction



ディストラクションとは「処置において、こどもの不安や不快な気分を遊びによって逸らす方法」です。これにより不本意に抑えられて処置を受けることがなくなります。

ランボルギーニと一緒に手術室なんか怖くない(^▽^)



多職種連携

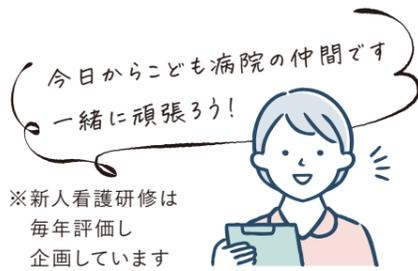
Interprofessional work



▲ 超緊急帝王切開術シミュレーション訓練

緊急時の対応や災害時の対応、日々のケアにおいて多職種が協働し、患者や家族を支援することはとても大切です。チーム医療では、看護師が調整役としてその役割を果たします。

新人看護師研修 年間スケジュール



教育理念

病院・看護部の理念をふまえ、
高度専門的医療に対応し
質の高い看護が提供できる
豊かな人間性を備えた看護師を育成する

基本方針

1. 高度専門的な母子看護の知識・技術をもち、エビデンスに基づいた看護実践ができる看護師の育成
2. こどもの権利を守り、患者家族の思いを尊重できる看護師の育成
3. チーム医療の調整役として行動できる看護師の育成
4. 研究的視点で看護実践の改善がはかれる看護師の育成



「こどもの安全・感染」
「小児看護と発達段階」
「看護ケア 清潔・排泄」
「看護記録・電子カルテ操作」
「多職種連携」
「輸液管理 静脈注射」
「母性 新生児看護」
「プレパレーション」等



現場でのカルガモ研修では、先輩の後をついて報告・連絡・相談の方法を学んだよ



夜勤は先輩と一緒に開始になるよ！3交代からだよ



「夜勤導入 報告・連絡・相談」
「退院支援」



「BLS 呼吸循環管理」
「フィジカルアセスメント」
「周手術期の看護」等



「家族看護」
「リフレクション」等

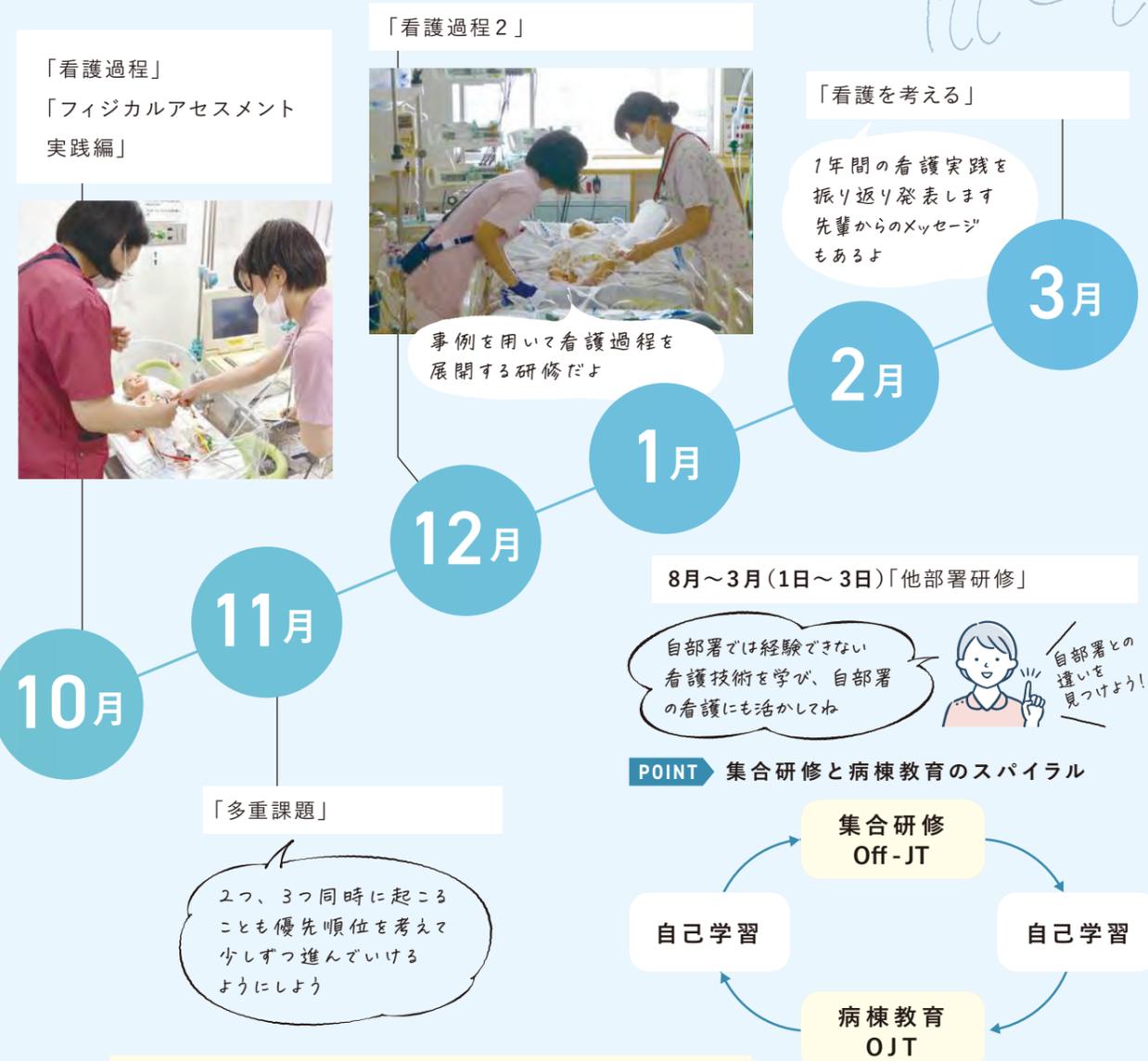
1次2次救命処置を学ぶシミュレーション研修だよ

日々の看護を振り返り、明日の看護に繋げる研修だよ

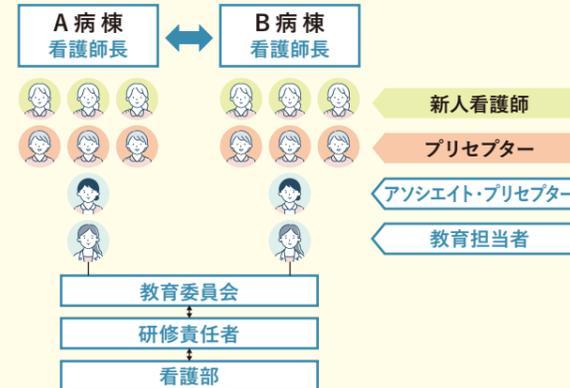


自分に合ったストレス解消法を見つける研修だよ

Annual schedule



プリセプターシップを導入しています



新人教育体制はプリセプターシップを導入しています。1人の新人に1人のプリセプターがついているので、何でも相談できる体制です。

集合研修は毎月あります。学んだことを看護の実践に活かし、経験を積みながら看護技術を身につけていきます。

日々学んでいるのは新人だけではなくありません。一緒に頑張りましょう。

ナースの1日レポート

一般病棟の日勤業務

8:30

始業カンファレンス

全体での申し送り後、受け持ち患者の情報収集を行いながら、ベアで患者のケアを計画し、観察・看護などの打ち合わせをします。



9:00

安全確認 環境整備 バイタルサインチェック 保清 検査 処置 学習支援 etc...

状態を把握しながら必要なケアや処置を進めていきます。小さな子どもたちは、遊びを取り入れて入院生活が過ごせるよう、保育士と話し合い調整します。入院している学童期の子どもたちは、院内のみなど分教室で勉強が継続できるように支援します。



11:30

食事介助

離乳食から学童食まで様々な形態の食事メニューがあります。成長発達に合わせたメニューで、ひとりひとりに合わせた介助を行います。



12:00

お昼休憩(1時間交代制) 休憩室や食堂でランチタイム



13:30

処置 検査 保清

14:00

カンファレンス

子どもたちの看護について、情報共有などみんなで話し合います。

15:00

おやつ介助

子どもたちが楽しんでおやつを摂取できるようひとり一人に合わせた介助を行います。家族と過ごせるよう環境を整えます。



16:30

ショートカンファレンス

1日の看護のまとめを行い、準夜帯への申し送りをを行います。



17:15

終業

お疲れ様でした。明日も元気に頑張りましょう。

Daily report

こども病院 Q & A

Q. どのような患者さんが来ますか？

A. こども病院は、他の医療機関では対応困難なハイリスクの妊婦や胎児、新生児に対応した紹介型の総合専門病院です。こどもと家族を支える“最後の砦”として、24時間体制の診療を行っており、全国から患者さんが来られます。病院の隣には神戸ハウス(ドナルド・マクドナルド・ハウス)があり遠隔地から通院・入院する患者の家族が宿泊できる滞在施設があります。



Q. 夜勤は何月頃から始まりますか？夜勤の交通手段はありますか？

A. 6月から先輩看護師と一緒に夜勤オリエンテーションが始まります。みなさんが夜勤できるようにサポートしますので、安心してください。夜勤の行き帰り、必要時タクシーチケットが利用できます。



Q. 休みはどれくらいありますか？

A. 週休2日と祝日の数があり、毎月の決まった休みになります。それに加えて、年次休暇・夏季休暇(6~9月の間に5日間)などがあります。



Q. 病院見学やインターンシップはありますか？

A. 随時実施しています。詳しくは、ホームページまたは当院看護部にお問い合わせください。



Q. 県外から入職する職員はいますか？

A. いらっしゃいます。関西地域を含む日本全国から入職されています。



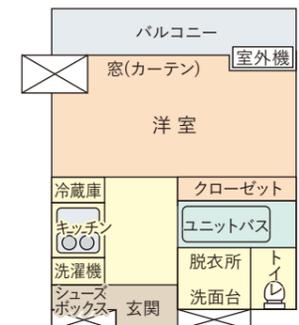
Q. 子育てしながら働けますか？

A. 兵庫県立病院には産前産後休暇だけでなく、ワークライフバランスを支援する様々な子育て支援制度があります。子育てと仕事の両立をはかりながら、働き続けることができます。院内保育所も設置しています。

Q. 寮に入る人は多いですか？

A. 1年目は入寮される方が多いです。病院に隣接しており近くで通勤の負担がありません。共有ラウンジなどで同期と話す時間もでき、リフレッシュできます。入寮期間は2年間です。お部屋はワンルームで、とてもきれいです。

- 窓(カーテン) 幅168cm×高さ200cm
- 洗濯機 61cm×61cm
- クローゼット 幅160cm×奥行50cm



病棟紹介

Hospital Ward



7西病棟(27床)

主な診療科は、血液腫瘍内科です。化学療法や造血幹細胞移植、放射線治療を行います。多職種と協働して個性のある看護を行います。

7東病棟(27床)

主な診療科は、血液腫瘍内科です。化学療法、放射線療法、手術等の治療や検査を行います。緩和ケアや陽子線治療を受ける患者と家族の支援に力を入れています。



6西病棟(27床)

主な診療科は、循環器内科、心臓血管外科、形成外科です。新生児期から段階的に手術が行われることが多いため、患者・家族との関りを大切にしています。服薬指導など、患者のセルフケア能力を高めながら移行期支援を行っています。

6東病棟(27床)

主な診療科は、脳神経外科、腎臓内科、代謝内科、整形外科、血液腫瘍内科です。脳腫瘍、脊柱側弯症、糖尿病や腎疾患、陽子線治療を受ける患者が入院しています。多職種と連携しセルフケアの獲得に向けた看護支援に力を入れています。



5西病棟(27床)

主な診療科は、外科、泌尿器科です。気管形成の手術や尿道下裂などの全身麻酔での手術や検査を目的とした患者が入院しています。こどもの周術期の看護では、プレパレーションやディストラクションに積極的に取り組み、家族が医療的ケアを習得できるように退院支援を行っています。

5東病棟(17床)

主な診療科は、神経内科、総合診療科、耳鼻咽喉科です。退院後も医療的ケアが必要な患者と家族と共に在宅療養に向けての支援を行います。また、感染症で隔離が必要な全ての科の患者が入院しています。



PICU(16床)

ERからの重症患者、術後患者など、24時間体制で集中治療を行っています。高度な医療を提供するとともに、患者と家族の苦痛と不安が軽減できるよう関連部署と協働しています。

HCU(11床)

急性期から回復期に向かう患者や状態が不安定なため一般病棟ではケア困難な患者を対象としています。退院後の生活も視野に入れ、一般病棟と連携しながら継続看護を進めています。



手術室

出生直後の新生児から成人と幅広い年齢層の患者を対象とし、24時間体制で緊急手術の受け入れを行っています。こどもの頑張る力を引き出せるようプレパレーションに取り組んでいます。



救急・HCU(28床)

小児救命救急センターの役割を担い、救急病床を有した病棟と救急外来の一体化運用を行っています。「看護で選ばれる小児救急」をスローガンに安全で安心な看護の提供を行っています。



NICU(21床)

急性期の呼吸や循環管理など、高度な医療が必要な新生児に対し、24時間モニタリングしながらケアを実施しています。集中治療では家族も医療チームの一員として医療者と情報を共有し、積極的にケアに参加するなど家族中心のケア(Family-Centered Care)に取り組んでいます。



GCU(30床)

NICUで状態が安定した新生児を対象としています。多職種のスタッフと協力して家族が自宅で育児を進めていけるよう、育児環境の提供や育児指導を行っています。



MFICU・産科病棟(22床)

周産期におけるハイリスク妊産婦に対し、24時間体制で出産前後の母体・胎児並びに新生児への一貫した管理を行っています。外来から、身体面だけでなく、精神面への妊娠中から切れ目のないケアを行っています。



外来

31診療科の外来が開設されており、患者と家族が安心して外来受診ができるように支援しています。また、看護相談外来を開設し、スタッフそれぞれの専門知識を活かし、移行期支援や在宅医療ケアが必要な患者と家族への支援に取り組んでいます。



こども病院のデザイン

パーク&ホスピタル

こどもたちが自然を体感しながら治療できる環境の創造を目指しています



Hospital Design

地階 時間外入り口



うみ：生命の源となるうみ

生命を生み出し育む力をイメージし、すべての源となるエネルギーを表現

1階 エントランスホール



みどり：育て育む大地

森林のあたたかい木漏れ日をイメージし、自然に囲まれているような優しさに満ちた雰囲気表現

7西病棟



そら：大きく広がる無限の可能性

未来あるこどもたちをイメージしたそらは、こどもたちの大きく広がる無限の可能性を表現



▲ 病院風景(桜)

病院前の公園は、季節感満載



▲ プレイルーム

こどもたちが看護師や保育士、家族と遊んだり学んだりできる場所です



▲ 動物いっぱいCT装置

ちっとも怖くないよ!



▲ 5階庭園

年間のイベント

年間を通して、多職種と一緒に楽しいイベントを実施!

ハロウィンや夏祭りなど季節の行事をみんなで盛り上げています



保育士の仮装もバッチリ



クリクラウンが病院を訪問してくれ、こどもたちの成長や発達をサポートし、こどもたちを元気にしてくれています

看護師だけでなく栄養士や保育士と共にイベントを支えています



医師や看護師がサンタとトナカイになって、こどもたちにプレゼントを配ります



元気がカエル音楽隊(職員で構成)によるクリスマスイベント



お誕生日にはメッセージカードとケーキがでて、こどもたちを笑顔にしてくれます

Annual Event

福利厚生

福利厚生が充実しているのも「こども病院」の魅力のひとつ!

福利厚生を活用し、仕事と生活を充実させワークライフバランスを向上させていきましょう。親元を離れての一人暮らしやパパ・ママになっても安心して長く働き続けられるよう子育て支援も充実しています。

勤務時間

週38時間45分
(3交代制 2交代制)

休暇

- ① 年次有給休暇20日(初年度は15日)
- ② 夏季休暇5日
- ③ 特別休暇(結婚/子育て支援/男性の育児参加/親族の喪/介護/ボランティア など)

福利厚生倶楽部

福利厚生倶楽部を上手に使用してお得に買い物やグルメ旅行を楽しみましょう。

Employee benefits